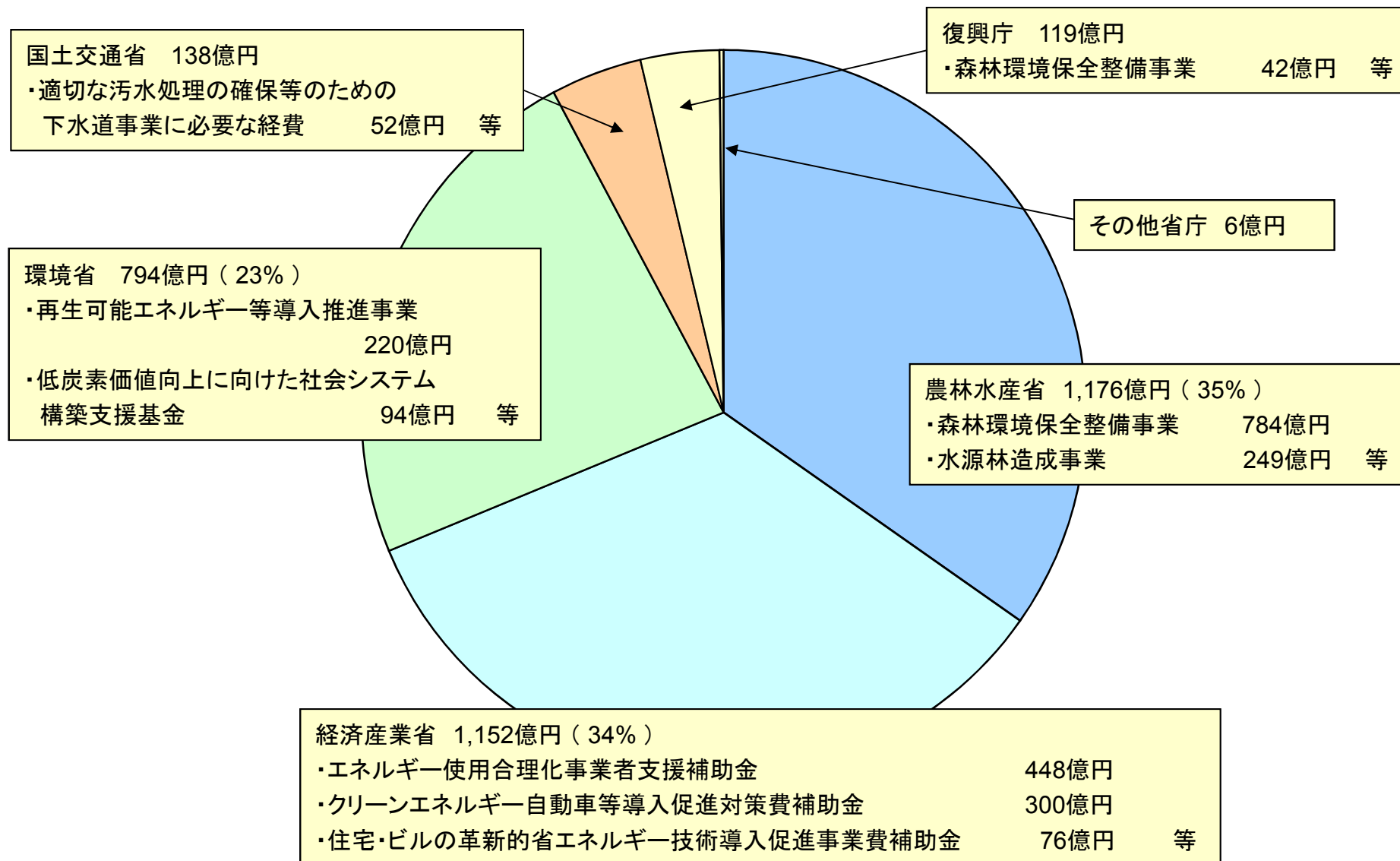


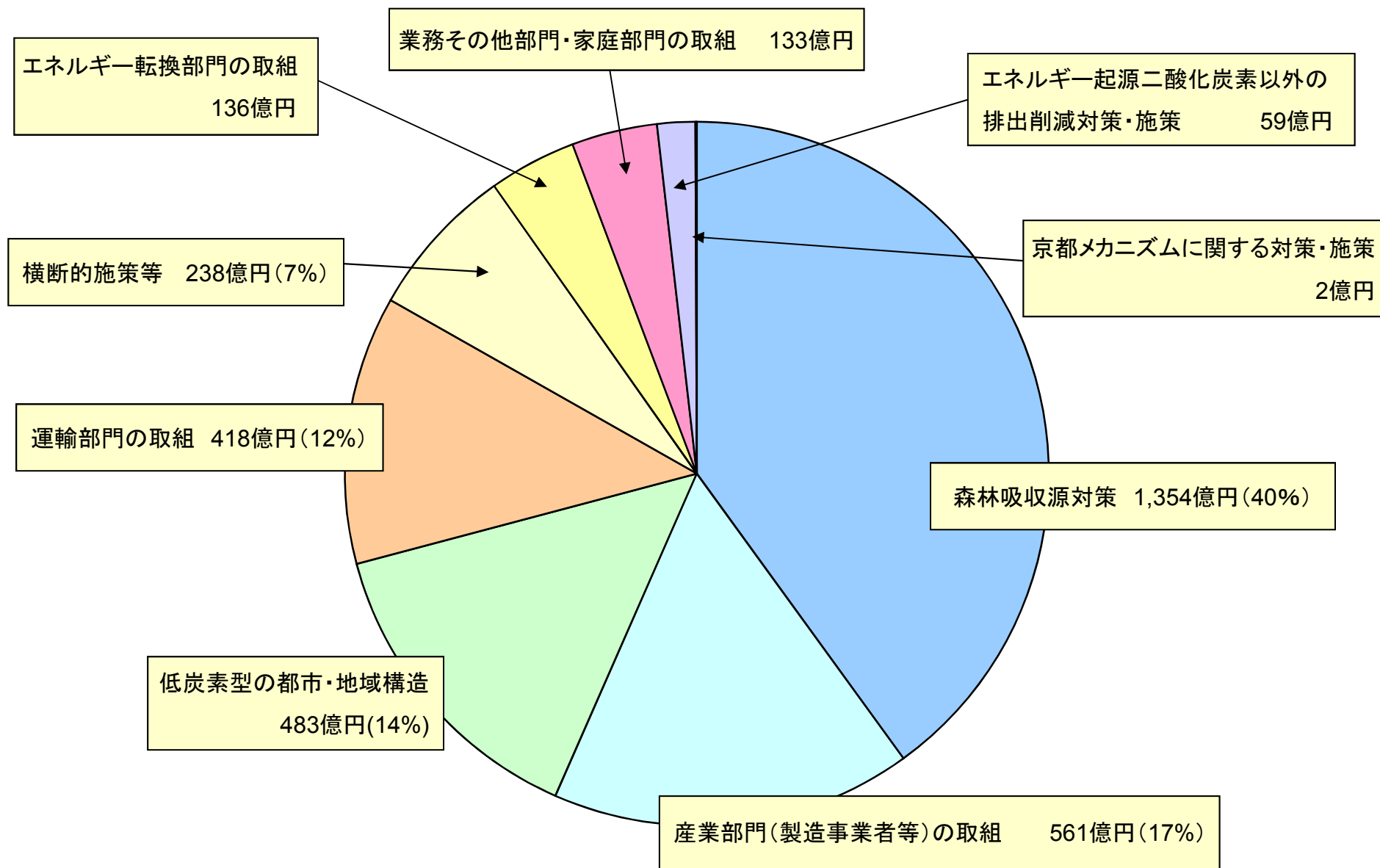
A～Dの4分類ごとの府省別内訳等

別紙1

A. 2020年までに温室効果ガス削減に効果があるもの 3,385億円



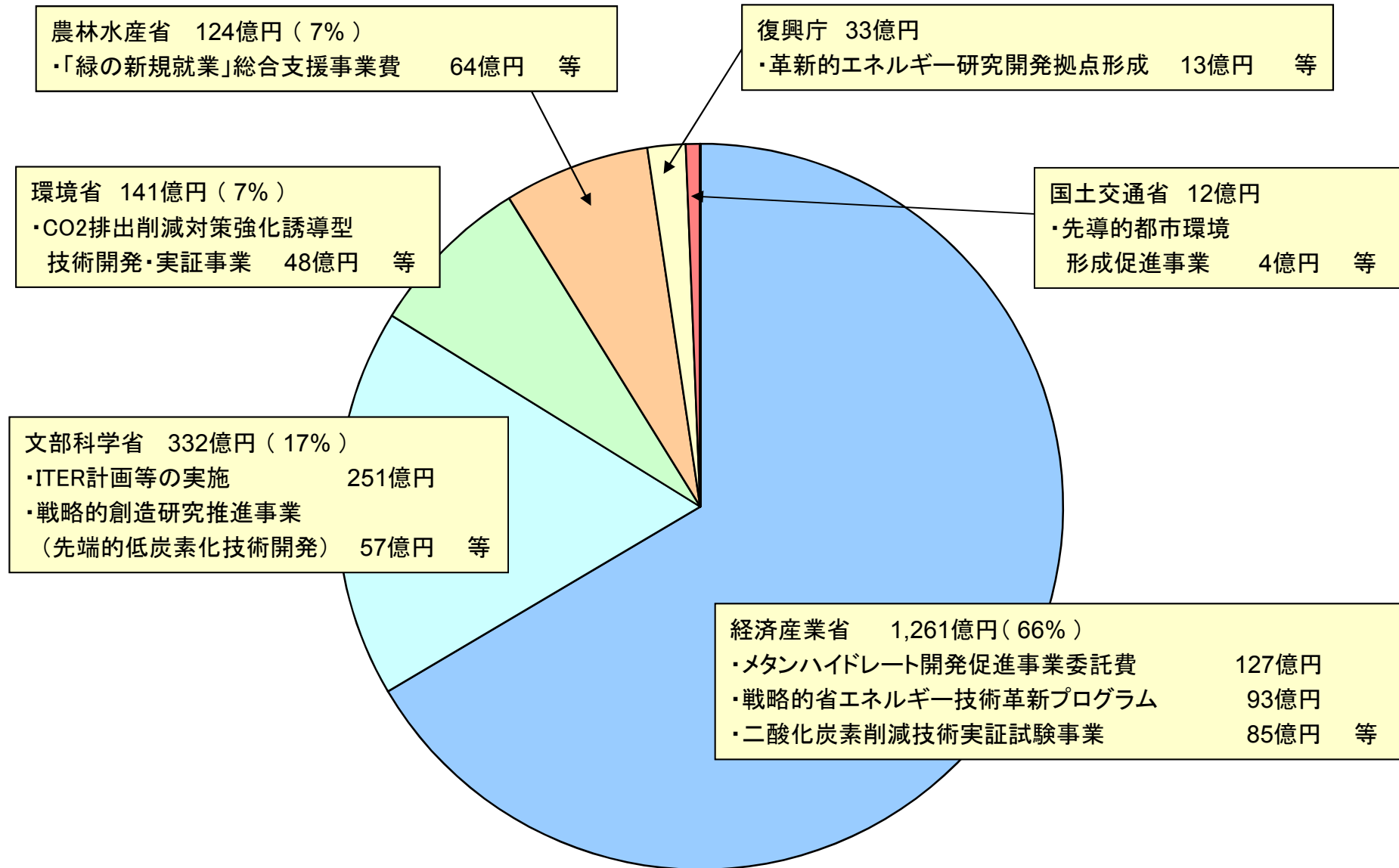
【参考：「A. 2020年までに温室効果ガス削減に効果があるもの」の対策分野別内訳】



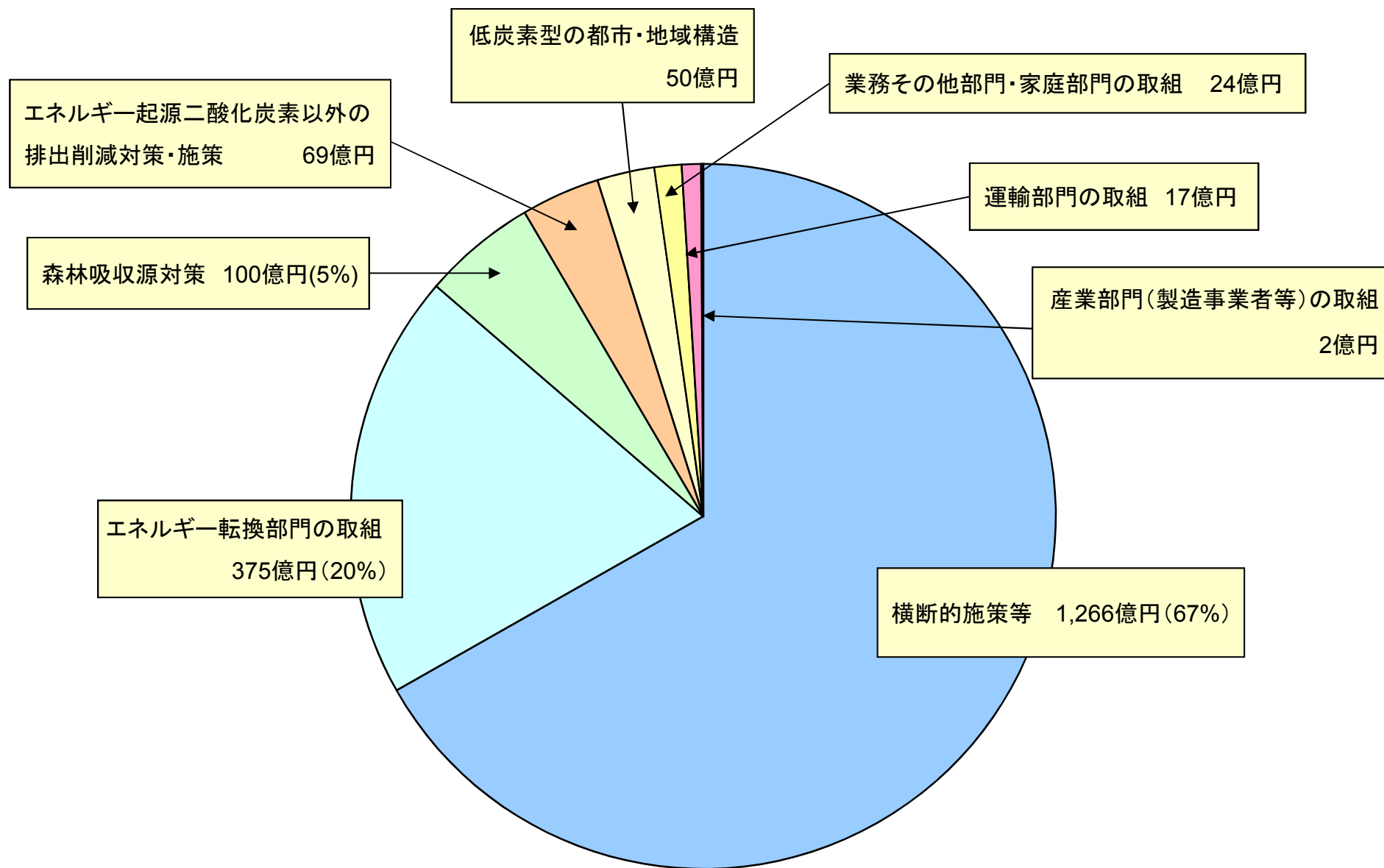
(注)26年度予算案について、地球温暖化対策関係予算の「2020年までに温室効果ガス削減に効果があるもの」に該当すると考えられるものを集計したところ、計3,385億円であった。

B. 2021年以降に温室効果ガス削減に効果があるもの

1,903億円

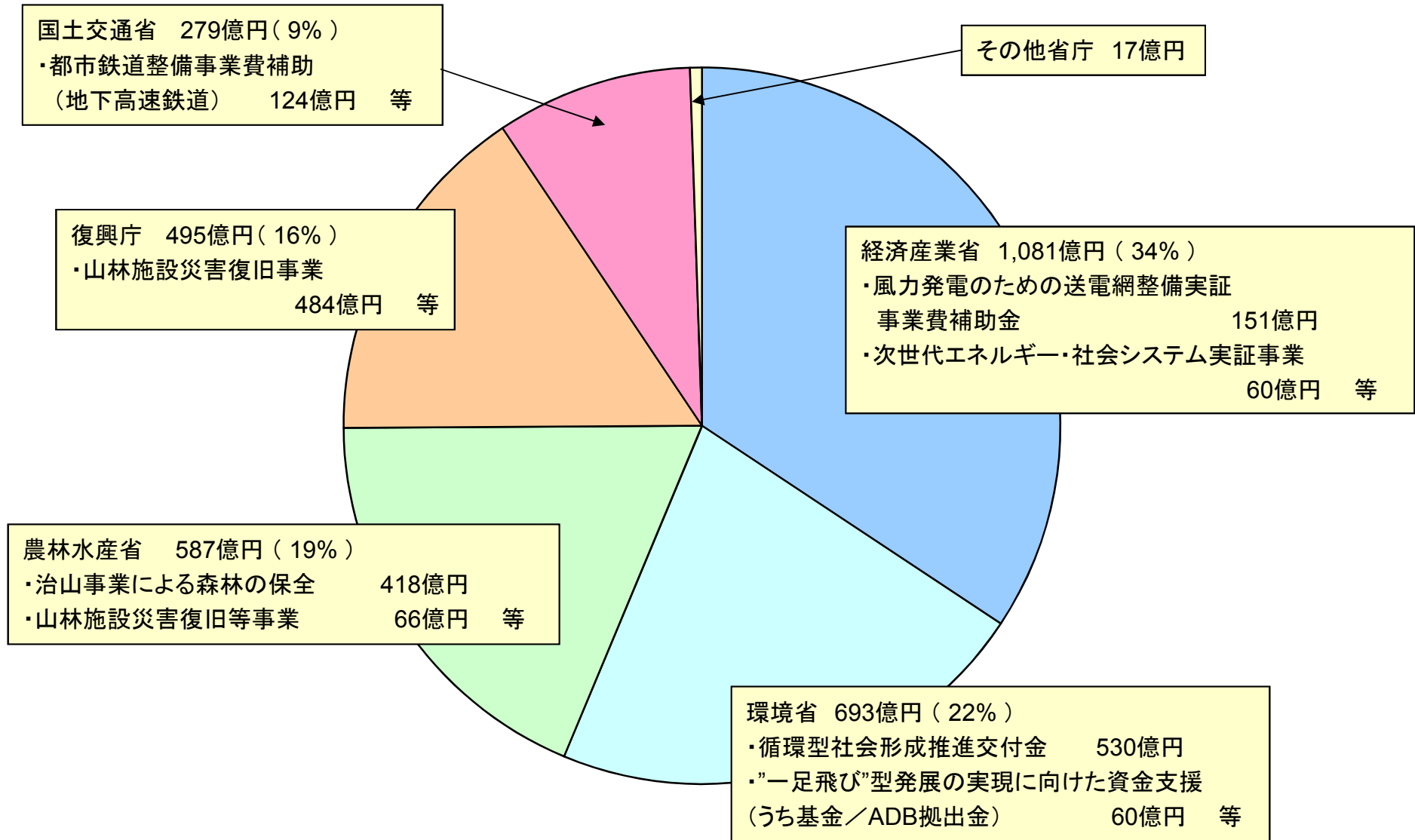


【参考:「B. 2021年以降に温室効果ガス削減に効果があるもの」の対策分野別内訳】

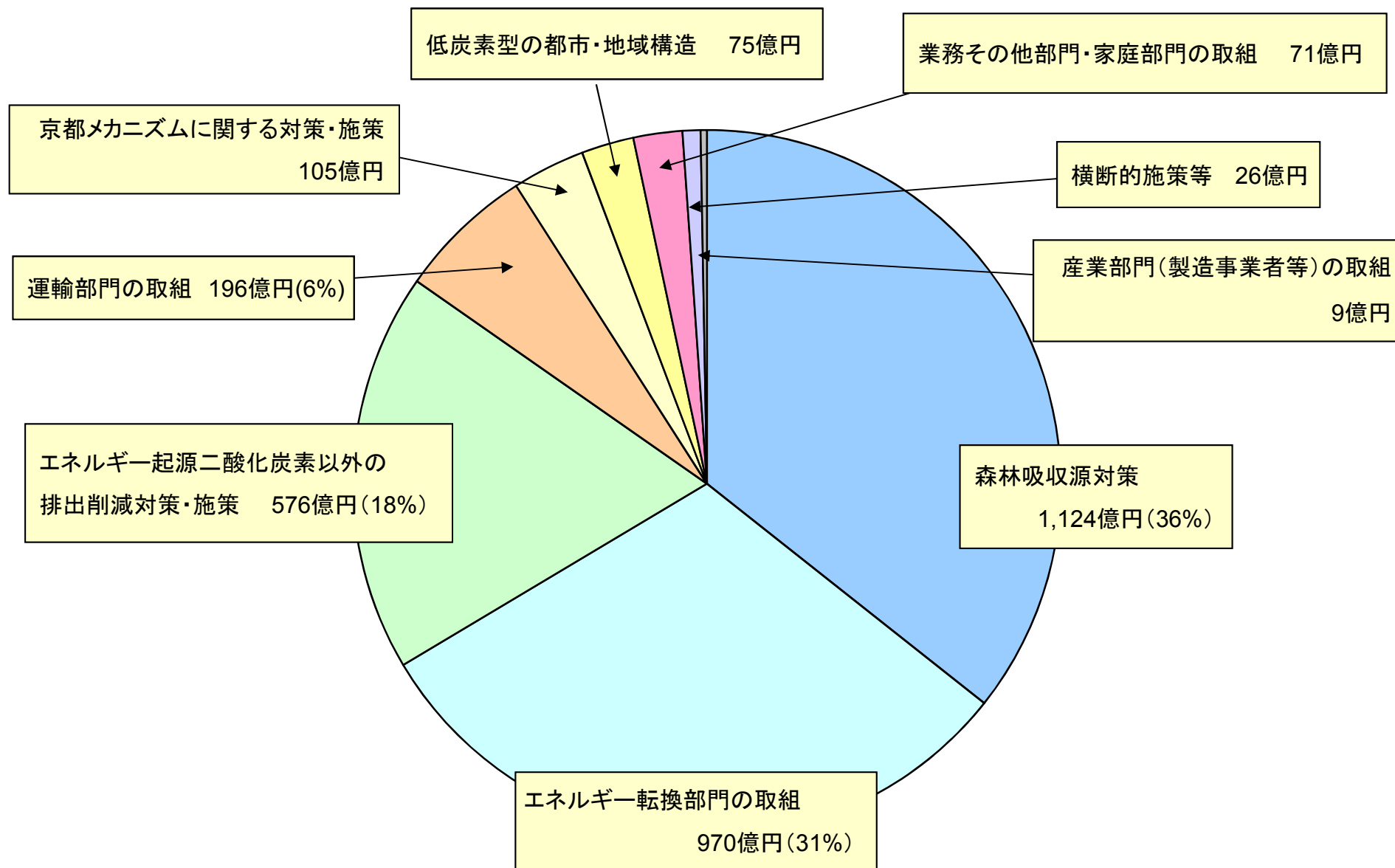


(注)26年度予算案について、地球温暖化対策関係予算の「2021年以降に温室効果ガス削減に効果があるもの」に該当すると考えられるものを集計したところ、計1,903億円であった。

C. その他結果として温室効果ガス削減に資するもの 3,151億円



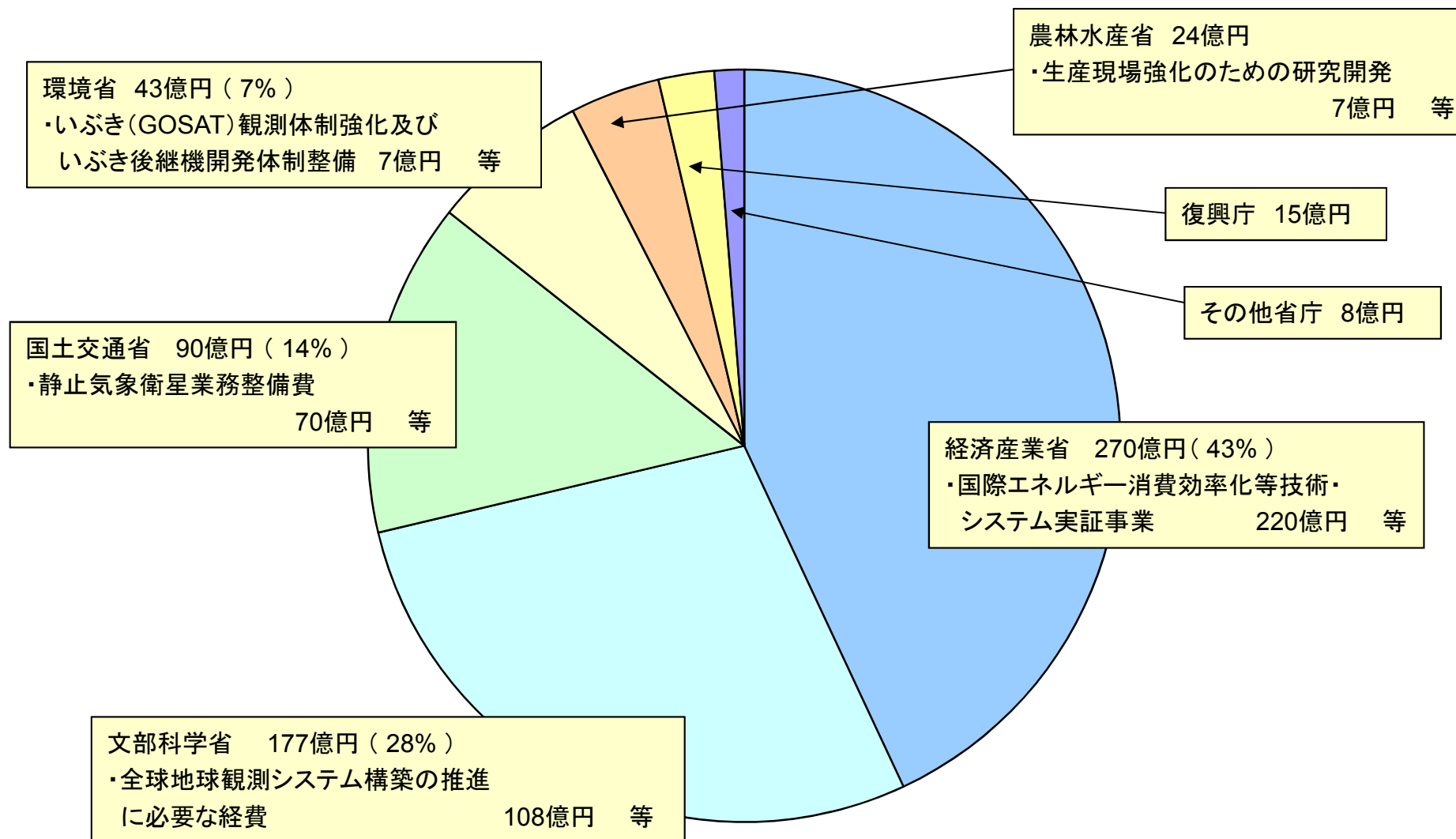
【参考:「C. その他結果として温室効果ガス削減に資するもの」の対策分野別内訳】



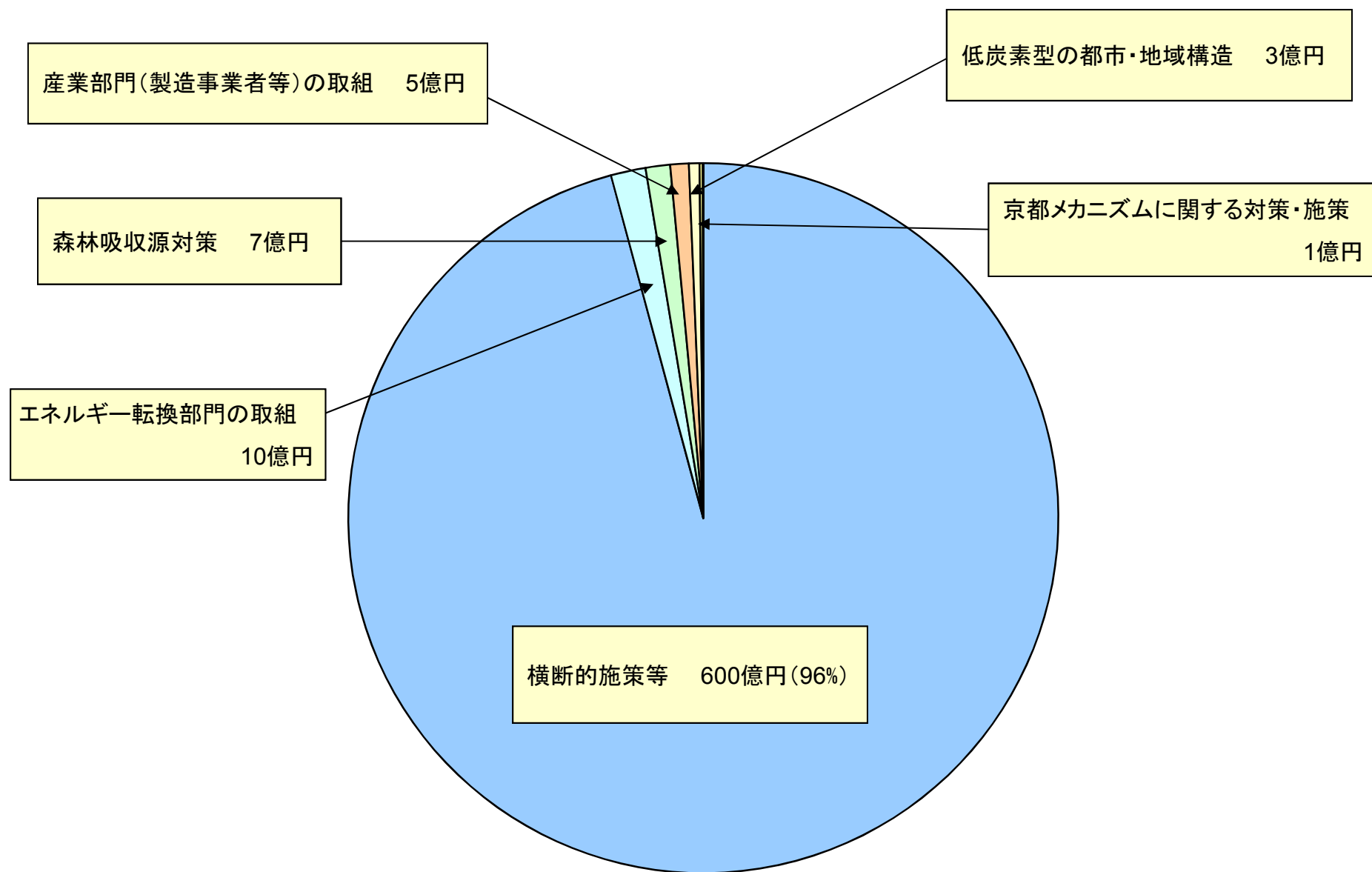
(注)26年度予算案について、地球温暖化対策関係予算の「その他結果として温室効果ガス削減に資するもの」に該当すると考えられるものを集計したところ、計3,151億円であった。

D. 基盤的施策など

626億円



【参考:「D. 基盤的施策など」の対策分野別内訳】



(注)26年度予算案について、地球温暖化対策関係予算の「基盤的施策など」に該当すると考えられるものを集計したところ、計626億円であった。